

これからのさいたま市を考える市民ワークショップ
「市への提言」

平成23年11月
市民ワークショップ参加メンバー一同

これからのさいたま市を考える市民ワークショップ「市への提言」

目次


(1) はじめに

1. 市民ワークショップの目的	3
2. 参加メンバーの構成	4
3. 検討経過	6
4. 提言の具体化に向けて	7

(2) 各グループからの「市への提言」

1. 福祉・健康グループ	「高齢者や障害のある人など、誰もが健やかに安心して暮らせる都市」	8
2. 子育て・教育グループ	「子育てを応援し、豊かな人間性と健全な社会性を身につけた次世代を担う子どもが育つ都市」	22
3. 産業グループ	「産業の活力を高め、躍動する都市」	32
4. 環境グループ	「安らぎと潤いのある生活環境の実現」	43
5. 都市基盤グループ	「人や環境に配慮した質の高い都市基盤の形成」	58
6. 安全グループ	「安全に暮らせる都市の実現」	68

(3) 参加メンバーの“まちづくりへの想い”・“実現したい姿”	80
---------------------------------	----



これからのさいたま市を考える市民ワークショップ
(1) はじめに



1. 市民ワークショップの目的

(1) 実施目的

- ◆ この市民ワークショップは、平成26年度から平成32年度までを計画期間とする総合振興計画次期基本計画の策定に向けて、市民の目線から将来に向けたまちづくりのあり方を検討し、その結果を市へ提言することを目的として、開催されたものです。

(2) 実施方法

- ◆ 将来に向けたまちづくりのあり方を市民の目線から検討するために、“ワークショップ”形式で検討を進めました。
- ◆ この提言書「市への提言」は、市民ワークショップにおいて検討した、さいたま市の抱える「課題」や今後推進すべき「基本的取組」を取りまとめた成果です。

ワークショップとは…参加メンバーがまちづくりや計画策定という共通目標の達成に向けて課題や情報を共有し、お互いの立場や多様な意見を尊重・理解し合いながら交流することにより、解決策や提案をまとめていくという参加・体験型の検討作業の場です。

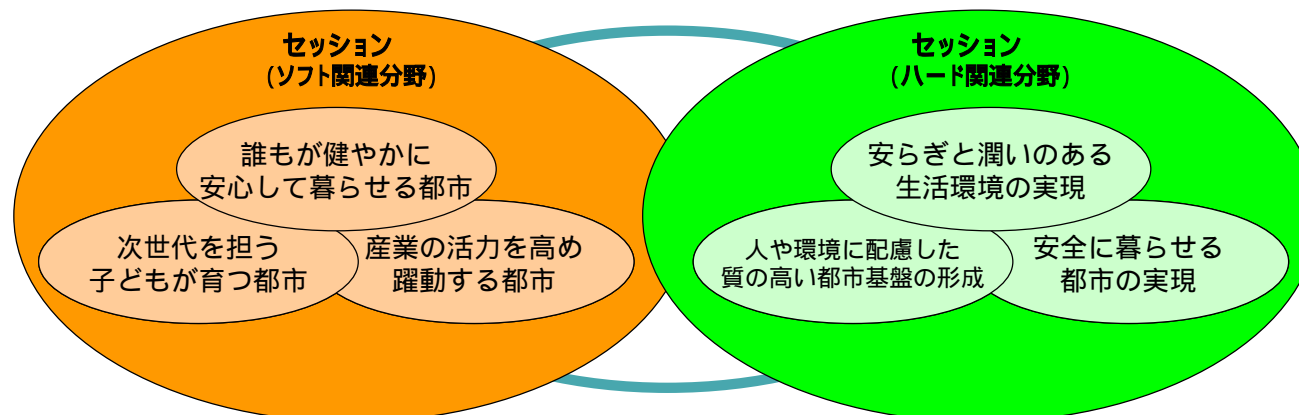
2. 参加メンバーの構成 (1 / 2)

(1) 参加メンバーの構成

- ◆ 参加メンバーは、市が無作為抽出により参加を呼び掛け、それに応じた27名の市民で構成されています。

(2) 検討体制

- ◆ 検討に当たっては、ソフト関連分野を中心とした「セッション」とハード関連分野を中心とした「セッション」の二部構成とし、参加メンバーはセッションごとに3つのグループに分かれて検討を進めました。



2. 参加メンバーの構成 (2 / 2)

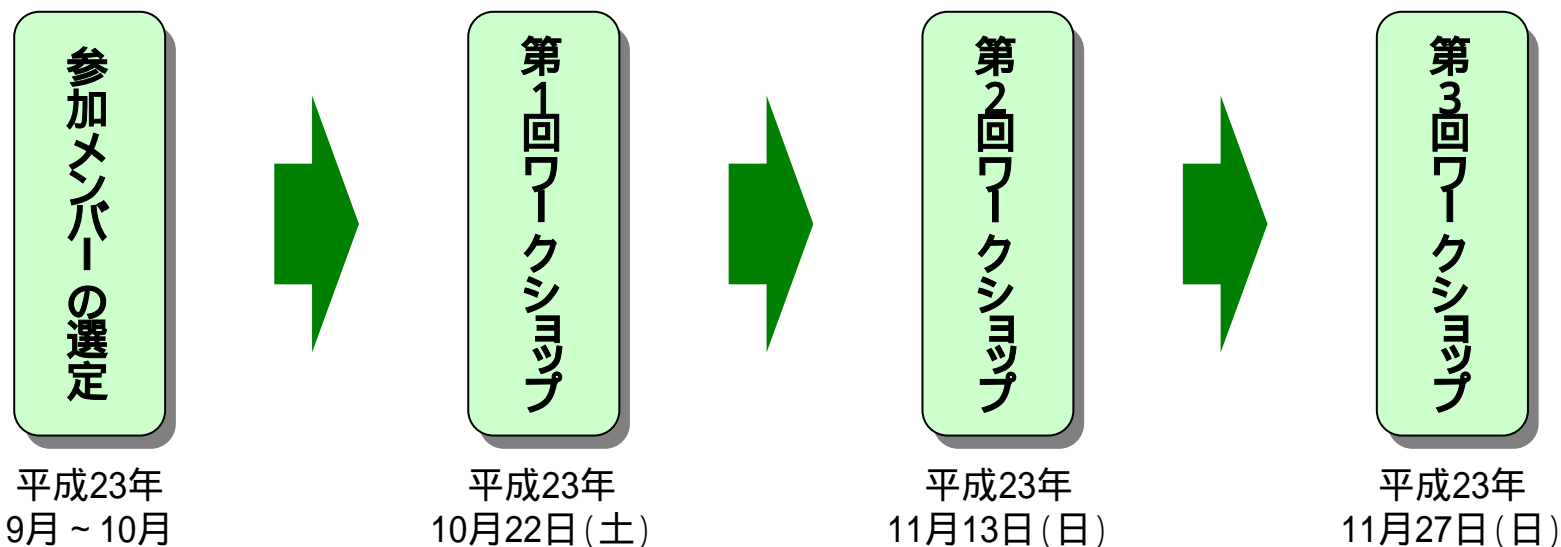
(3) グループ編成と検討テーマ

	グループ名	検討テーマ	関連する行政分野	メンバー数
セッション	福祉・健康グループ	高齢者や障害のある人など、誰もが健やかに安心して暮らせる都市	高齢福祉、障害福祉、健康、スポーツ	9名
	子育て・教育グループ	子育てを応援し、豊かな人間性と健全な社会性を身につけた次世代を担う子どもが育つ都市	学校教育、子育て支援、男女共同参画、多文化共生、歴史・文化、生涯学習	9名
	産業グループ	産業の活力を高め、躍動する都市	雇用・就労、新産業育成、商業・観光	9名
セッション	環境グループ	安らぎと潤いのある生活環境の実現	街並み・住環境、水と緑、環境負荷軽減	10名
	都市基盤グループ	人や環境に配慮した質の高い都市基盤の形成	市街地整備、道路・交通、高度情報化	8名
	安全グループ	安全に暮らせる都市の実現	防災、防犯、地域コミュニティ	9名

3. 検討経過

市民ワークショップの検討経過

- ◆ 第1回ワークショップでは、各テーマに沿った「さいたま市の強み・弱み」を洗い出し、第2回ワークショップでは、「強みを伸ばし・弱みを改善するための基本的取組」を検討しました。
- ◆ 第3回ワークショップでは、第1回及び第2回のワークショップにおける検討内容を「市への提言」として取りまとめ、市長に対して発表・提出しました。






4. 提言の具体化に向けて

提言の具体化に向けて

- ◆ この提言書は、参加メンバーが分野別のグループに分かれ、それぞれが日頃から感じている問題意識や、さいたま市のまちづくりに対する思いなどを共有しながら、市民の目線から将来に向けたまちづくりのあり方を検討し、その結果を取りまとめたものです。
- ◆ 取りまとめの過程では、市が設置しているインターネット市民モニター制度を活用し、モニターの方々の意見やアイデアも参考にしながら、検討を行いました。
- ◆ 総合振興計画次期基本計画の策定に当たっては、参加メンバーのさいたま市に対する思いが詰まった、この提言書の提言内容を真摯に受けとめていただき、計画の策定過程において活用されることを望みます。



これからのさいたま市を考える市民ワークショップ

(2)各グループからの「市への提言」

テーマ1 高齢者や障害のある人など、誰もが健やかに安心して暮らせる都市を実現するために【福祉・健康グループ】

テーマ2 子育てを応援し、豊かな人間性と健全な社会性を身につけた次世代を担う子どもが育つ都市を実現するために【子育て・教育グループ】

テーマ3 産業の活力を高め、躍動する都市を実現するために【産業グループ】

テーマ4 安らぎと潤いのある生活環境を実現するために【環境グループ】

テーマ5 人や環境に配慮した質の高い都市基盤を形成するために【都市基盤グループ】

テーマ6 安全に暮らせる都市を実現するために【安全グループ】

テーマ1 誰もが健やかに安心して暮らせる都市 【福祉・健康グループ】

【メンバーの皆さん】



テーマ1 誰もが健やかに安心して暮らせる都市 【福祉・健康グループ】

1 「高齢者福祉」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

高齢化がまだあまり進んでいない

高齢者向け配食サービスがある

シルバー人材センター等が充実している

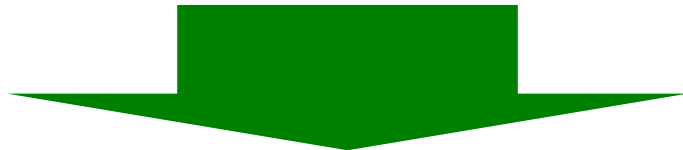
【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

高齢化が急速に進展する

高齢者向け配食サービスに制約がある

介護施設・介護サービス・福祉サービスが不足している

高齢者に対する情報発信が不十分である





【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) 元気な高齢者の活用 **目玉の取組**

- ◆ 高齢者が活力ある仕事につけるようにするため、シルバー人材センターのPRをする
- ◆ 元気な高齢者(介護予備群)の日常活動を活発化させるため、シルバー人材センター等の活動を一層充実させる。無償・有償含め、高齢者の活動、活躍の場を創出する
- ◆ 高齢者の健康保持のため、スポーツ、レクリエーション、ハイキング、勉強会、散策、イベントを企画・実行する

(2) 公共交通の充実

- ◆ 高齢者が気軽に安心して外出できるようにするため、公共交通(コミュニティバス)のサービスを充実する
- ◆ お年寄りの移動手段を確保するため、コミュニティバスの経路・本数を増やす
- ◆ 高齢者の社会参画のため、格安の交通パスを増やす



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(3) 地域交流連携

- ◆ 地域や住人に対する関心を高めるため、自治会活動や交流を活発化する
- ◆ 高齢化が急速に進展するため、高齢者台帳(名簿)を作り地域(自治会)で共有する
- ◆ 元気な高齢者に生きがいや目標を与え、社会のお手伝いをするため、独居老人宅等訪問、NPOへの参加、何でも手助けなどに取り組んでもらう
- ◆ 高齢者による昔の玩具作り教室や手編み物の販売など、若い世代との関わりを促進するため、市や区がサポートする体制を作る



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(4) ボランティア (ポイントなど)

- ◆ 互いに助け合う意識を高めるため、ポイント制ボランティアのさらなる推進、拡大を行う
- ◆ 高齢者や介護に関わるものを購入したり、利用できるシルバーポイントといったポイント制を導入し、旅行補助や景品交換ができるようにすることで、ボランティアを促進する
- ◆ 独居老人、障害者等の生活を支援するため、ポイント制ボランティア制度を充実・拡大する

(5) 福祉施設充実のための連携

- ◆ 高齢者介護保健施設を拡充するため、社協、医師会、該当NPO等と連携を図り、全区にきめ細かく配置する
- ◆ 高齢者の安全を確保するため、自治体や公共団体が定期的に安否を確認する仕組みをつくる



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(6) 高齢者を学ぶ

- ◆ 急速な高齢化に対処するため、高齢者について学び、PR活動をする
- ◆ 要介護者本人が恥と思わず意思表示できるようにするため、健常者もより深い理解をする

(7) 福祉の担い手の育成・支援

- ◆ 介護サービス・福祉サービスが不足しているため、スペシャリストを育てる機関をつくる
- ◆ 介護者の負担軽減のため、精神的な面も相談できる専門家を派遣する

(8) 高齢者が見やすい広報誌

- ◆ 高齢者が情報を得やすくするため、広報の文字の大きさ、ふりがな、言葉遣い等を変更する



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(9) 高齢者・障害者の歩行環境改善

- ◆ 自宅の周りの日常生活圏において、安全・安心に暮らせるようにするため、通過交通と生活交通の分離など、生活道路の主たる利用者である高齢者等の立場に沿った整備をする
- ◆ 高齢者・障害者の歩行環境があまり良くないため、歩道を走る自転車のスピードを落とす指導を徹底する

(10) バリアフリーの推進

- ◆ 的確で無駄のないバリアフリー化を行うため、バリアフリーについての意見箱を設置し、可能なものは即時行う

(11) 情報提供・実態調査

- ◆ 高齢者福祉行政の財政的行き詰まりを打開するため、必要な情報を提供する
- ◆ 独居老人、障害者、子育て等の支援実態を把握するため、手助け必要度アンケートや希望調査を実施する
- ◆ サービス対象拡大のため、サービスが必要かどうか自治会で調査する¹⁵



テーマ1 誰もが健やかに安心して暮らせる都市 【福祉・健康グループ】

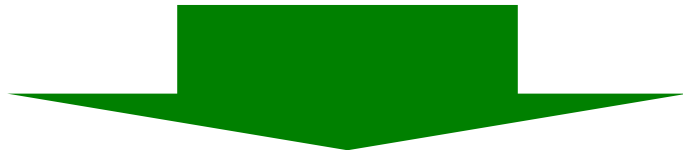
2 「障害者福祉」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

バリアフリー化が進められている

【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

障害者の歩行環境があまり良くない



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) 障害者の外出支援

- ◆ 障害者が自由に外出できるようにするため、手話、点字、介護ボランティア等の実技介助面の支援を強化する



さいたま市障害者総合支援センター



テーマ1 誰もが健やかに安心して暮らせる都市 【福祉・健康グループ】

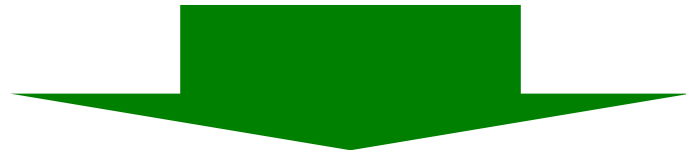
3 「医療・健康」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

なし

【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

病院・医療機関が不足している



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) 医療サービスの充実 **目玉の取組**

- ◆ 病院、医療機関が不十分なため、担当医制度を充実する
- ◆ 往診制度を充実させるため、インターンや現役を離れた看護師も含め、嘱託として各区に配備する

(2) 公共施設を活用した健康増進

- ◆ 公共施設を活性化するため、広報活動およびイベントを充実する





テーマ1 誰もが健やかに安心して暮らせる都市 【福祉・健康グループ】

4 「スポーツ」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

スポーツに関する事業や施設が充実している

公共施設が充実している

バリアフリー化が進められている

優れた自然がある

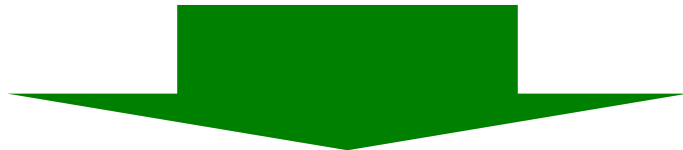
【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

地元サッカーチームの存在を生かしきれていない

施設等が十分に活用されていない

公共交通が不便である

自然・緑・公園は必ずしも十分ではない



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) 自然・伝統・スポーツ資源を活用した活性化


- ◆ 優れた自然があるため、見沼区の緑と自然を保全する
- ◆ 伝統資源・環境資源を利用した健康づくりのため、我が地区自慢調査員を委嘱し、散策コースを作成する
- ◆ スポーツ活動を更に広げ活発化させるため、年齢層の垣根をこえた交流、公共と民間の交流、発表や披露の場の創出などに取り組む(市民だけでなく、全国から人を呼べるイベントも)



大宮武道館



大宮体育館



これからのさいたま市を考える市民ワークショップ

(2)各グループからの「市への提言」

テーマ1 高齢者や障害のある人など、誰もが健やかに安心して暮らせる都市を実現するために【福祉・健康グループ】

テーマ2 子育てを応援し、豊かな人間性と健全な社会性を身につけた次世代を担う子どもが育つ都市を実現するために【子育て・教育グループ】

テーマ3 産業の活力を高め、躍動する都市を実現するために【産業グループ】

テーマ4 安らぎと潤いのある生活環境を実現するために【環境グループ】


テーマ5 人や環境に配慮した質の高い都市基盤を形成するために【都市基盤グループ】

テーマ6 安全に暮らせる都市を実現するために【安全グループ】

テーマ2 次世代を担う子どもが育つ都市 を実現するために【子育て・教育グループ】

【メンバーの皆さん】





テーマ2 次世代を担う子どもが育つ都市 を実現するために【子育て・教育グループ】

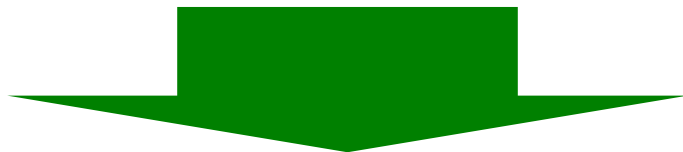
1 「子育て支援」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

児童の医療費の無料化など、ソフト面のサービスが充実している

【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

ハード面の機能が不十分である
ソフト面のサービスが不足している



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) 学童保育の充実 **目玉の取組**

各小学校に学童保育所を設置し、希望者が全員利用できるようにする
子どもたちの意見を取り入れた学童保育所を整備する

(2) 保育所の充実

保育所の不足地域では、市が積極的に公設保育園を
建てる
園児と高齢者の交流の場を確保する



(3) 子育てサポートの充実

ファミリーサポートセンターの充実、周知広報を徹底する
高校卒業まで、子育てサポートボランティアを組織する

(4) 子育て相談システムの充実

保育所、学童などを利用する母親たちの要望を吸い上げ、保育行政に反映
してすぐ改善できるルートをつくる
子育て相談窓口を拡大し、周知する

2 「学校教育」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

教育に対するイメージや水準が高い
施設などのハード面が充実している
教育内容の質が高い



【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

教職員に余裕がない
子どもたちの安全・安心に対する不安がある
ソフト面の対応に不足がある
放課後の子どもの遊び場が不足している
特色ある学校教育が不十分である

【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) 教職員の充実 **目玉の取組**

教員の増員と質を改善するため、経験豊かな先生による先生の教育をする地域の退職者で専門技能を持っている人々を教育現場に登用し、部活や教育面で活動できるようにする

教員数を増やし、1クラス当りの生徒数を減らすことで、子どもたちにもっと余裕をもって関わられるようにする

(2) 教育格差の解消

落ちこぼれをなくすため、意欲ある退職者を活用し、教育を支援してもらう学力の高い子どもたちへの無料のサポートをする

(3) ソフト面の教育の充実

社会参画の機会を確保するため、子どもたちによる市民ワークショップを開催する

学校を介さずに、子ども同士や大人と協働する活動を推進する

学校教育をより豊かで活発にするため、学校間の交流を推進する

幼少の頃から、働くことに対する関心を深められるようにする



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(4) 子どもの安全・安心の確保

放課後開放時の安全管理のため、監視者を置き、安全を図るようにする
有事の際に子どもの安全を確保するため、学校行事の中止や休校の措置を臨機応変にする

(5) 学校給食の安全・安心の確保

子どもの健康や命を第一にした教育をするため、給食について、できる限りの対策をする(例:西日本からの食材ルートの確保)
給食調理者への指導を徹底するため、専門家を招いて勉強会をする

(6) ハード面の教育の充実

子どもが多い強みを活かし、次世代を担う人材育成のため、人間形成を柱とする全寮制学校を郊外に数校建設する

テーマ2 次世代を担う子どもが育つ都市 を実現するために【子育て・教育グループ】

3 「生涯学習・スポーツ・歴史文化・男女共同」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

図書館などの生涯学習施設が使いやすい
スポーツ活動や文化活動が活発である
歴史や文化に関する資源が多い
働く意欲のある人たちが多い



【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

効果的な施設利用が不十分である
さいたま市の歴史に関する活動が広まっていない
男女共同参画のプログラムの広報が不十分である





【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

- (1) 生涯学習に関する情報提供の充実 **目玉の取組**
 - 公共施設などにおいて、講座計画を配布し、情報が行き渡るようにする
 - 文化施設やイベントなどをもっと積極的に宣伝する
- (2) 生涯学習の充実
 - 各年代の学習を充実させるため、公民館などの公共施設での土日講座を多くする
 - 市民の学習意欲を高めるため、全ての図書館に専門学級を設け、地域の人材を活かし、共に学習する
 - 文化施設やスポーツ施設をさらに利用しやすくするため、オンライン予約でキャンセル待ちができ、予約できたらメールで連絡が入るシステムにする
- (3) 歴史文化の振興
 - 市の核となる歴史・文化を定め、全国的にPRする
 - 市にまつわる歴史・文化をより理解するため、実際にその場所へ出向き、説明などを受けられるイベントを計画する



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】


(4) その他

男女共同参画への関心を深めるため、市や全国の資料がどこでも閲覧できるようにする

専門学校、大学、社会人大学、老人学校、婦人学校、特殊な学校の横の関係を強化する

子育て支援、健全な社会性、豊かな人間性を育てるため、駅前などで図書閲覧室などを設置する

全ての分野において、旧市の政策や取組みがバラバラのため、新さいたま市として統一する(各区のレベル)



これからのさいたま市を考える市民ワークショップ

(2)各グループからの「市への提言」

テーマ1 高齢者や障害のある人など、誰もが健やかに安心して暮らせる都市を実現するために【福祉・健康グループ】

テーマ2 子育てを応援し、豊かな人間性と健全な社会性を身につけた次世代を担う子どもが育つ都市を実現するために【子育て・教育グループ】

テーマ3 産業の活力を高め、躍動する都市を実現するために【産業グループ】

テーマ4 安らぎと潤いのある生活環境を実現するために【環境グループ】


テーマ5 人や環境に配慮した質の高い都市基盤を形成するために【都市基盤グループ】

テーマ6 安全に暮らせる都市を実現するために【安全グループ】

テーマ3 産業の活力を高め、躍動する都市 を実現するために【産業グループ】

【メンバーの皆さん】





テーマ3 産業の活力を高め、躍動する都市 を実現するために【産業グループ】

1 「新産業育成」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

産業立地に良好な環境である
新産業の可能性が豊富にある

【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

企業・商業施設の誘致が弱い
新産業育成に関する支援・機会が不足している
臨海部がない





【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) 明確な方向性をもった新産業の育成・誘致 **目玉の取組**

- ◆ 都心へのアクセスの良さを活かし、教育関連、医療関連、ハイテク産業などの関連事業を誘致する
- ◆ 都心の窓口として流通関連、IT関連産業などの新産業を誘致する
- ◆ 商業施設など含む関連事業の用地整備及び誘致を実施する
- ◆ 県内産業の活性化のために、企業に対する優遇制度を拡充させる
- ◆ ベンチャー企業専用のオフィスビルを設立し、市が格安で提供する
- ◆ 新しいまちの中で「いなか」の良さを取り入れていくようにする
- ◆ 臨海部でないからこそできる産業を育成する
- ◆ 市として特徴ある産業を育成する

【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(2) 新都心エリアを中心とした特区の設置

- ◆ 新産業の育成と優良企業の誘致を推進するため、さいたま新都心に経済産業の特区を設置する
- ◆ アリーナ、さいたまスタジアムなど、日本を代表する巨大施設があるため、新都心の合同庁舎エリアも含めた周辺整備により、スポーツ関連及び商業施設等への集客対応策を図る
- ◆ 特区をつくり、未来に通じる企業を誘致する



(3) 産学官の連携推進・強化

- ◆ 大学や各企業との連携を図り、市として意図的な支援を進める
- ◆ 異業種間の情報交換や交流会などのイベントを企画・実施する
- ◆ 新産業(例:光合成)育成のため、関係学会、企業の連携を促進する

テーマ3 産業の活力を高め、躍動する都市 を実現するために【産業グループ】

2 「商業・観光」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

交通アクセスが良い

大規模集客施設が存在している

伝統産業が存在している

商業都市としての役割が明確である

有力企業・工場が存在している

市名がPRしやすい

【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

東京都心に流れやすい

観光産業が弱い

ブランド力が不足している

アピールが不足している

新都心の計画が不透明である

区によって交通アクセスに差がある

各種連携が不足している



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) 伝統産業の育成・PR **目玉の取組**

- ◆ タウン誌、学校(小中高)などに招待して、職人を大々的にPRする
- ◆ 職人が引退する前に、その技術を守るような指導機関・環境をつくる
- ◆ 市内、県内の小学生～大学生対象のインターンシップを実施する
- ◆ 大型店だけでなく、魅力あふれた専門店をつくるため、地場産業と提携する
- ◆ 伝統ある地場産業を守るため、一工夫したPRをする

(2) 商業・観光の核となる新たな魅力づくり

- ◆ 海がないので、海が魅力になるため、水族館をつくる
- ◆ 観光客を増やすため、第三セクターのテーマパークを設立する
- ◆ 東京圏への流出を防ぐため、何か特徴のあるイメージを持たせる
- ◆ 民間と行政との協力で、新たな試み(例:餃子の浜松市、宇都宮市のような、さいたま市独自のグルメ開発など)にチャレンジする



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(3) 観光資源の見直しによる東京都心からの観光客呼び込み

- ◆ ツアーで来てもらえるさいたま市とするため、各地域の見直し・整備をする
- ◆ 観光資源を活かすため、民間企業を利用し、観光ツアーを企画・実施する
- ◆ 東京の人をターゲットとして、立地を活かして日帰りリゾート地をつくる
- ◆ 「いなか」のイメージを「都市リゾート」に転換し、心の健康、全身健康プログラムを取り込んだホテル、レストラン、物産などを積極的に開発・充実する

(4) 生産から加工・販売まで考えた農業育成


- ◆ 市内生産農品の特性化と市として市民・県外へ広告、イベントなどのアピールを徹底する
- ◆ 「いなか」のある都市であることを活かすため、農産物を活かした新商品を開発して販売する
- ◆ 農業環境の整備や農業従事者育成機関をつくり、アピールする



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(5) 市内外への積極的な情報発信

- ◆ 都市といなが一緒にあった「強いさいたま」を強くイメージしてPRする
- ◆ 共催・助成等を行って、イベントなどを開催し、更なるPRをする
- ◆ 県内市内の内需を拡大するため、市内産業の支援・アピールをする
- ◆ 歴史・文化、スポーツの再生をPRするため、市民の学習と積極的な応援団を創出する
- ◆ 大宮、与野、浦和、岩槻地区を商業都市として売り出しをする
- ◆ 広報等により産業の紹介・アピールなど情報発信をする
- ◆ ブランド力をつけるため、これぞさいたま市というものをひとつに絞って、集中的にアピールする
- ◆ 土呂駅前をさいたま市の表参道、東大宮駅前をさいたま市の本郷(学生街)みたいな洗練されたイメージで再開発してPRする



テーマ3 産業の活力を高め、躍動する都市 を実現するために【産業グループ】

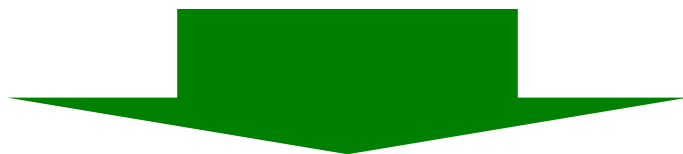
3 「雇用・就労」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

人材レベルが高い
就労支援が豊富にある

【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

雇用(特に高齢者)が不足している
職人が減少している






【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) 市内の新規雇用機会の創出支援 **目玉の取組**

- ◆ 新卒の採用人数に応じた企業への優遇制度を導入する
- ◆ ハローワークと連携した雇用・就労支援体制を生むために、インターン制度導入により、地元企業の育成と雇用機会の創出を両立する

(2) 高齢者雇用の創出・安定化

- ◆ 高齢者の雇用安定化のため、市の推奨する企業の規模に応じた高齢者の雇用比率を定める
- ◆ これから高齢化が進むため、現在60才といっても大変元気で、労働することが健康にもいいことなので、高齢者雇用を支援する部門をつくる



これからのさいたま市を考える市民ワークショップ

(2)各グループからの「市への提言」

テーマ1 高齢者や障害のある人など、誰もが健やかに安心して暮らせる都市を実現するために【福祉・健康グループ】

テーマ2 子育てを応援し、豊かな人間性と健全な社会性を身につけた次世代を担う子どもが育つ都市を実現するために【子育て・教育グループ】

テーマ3 産業の活力を高め、躍動する都市を実現するために【産業グループ】

テーマ4 安らぎと潤いのある生活環境を実現するために
【環境グループ】

テーマ5 人や環境に配慮した質の高い都市基盤を形成するために【都市基盤グループ】

テーマ6 安全に暮らせる都市を実現するために【安全グループ】

テーマ4 安らぎと潤いのある生活環境 【環境グループ】

【メンバーの皆さん】





テーマ4 安らぎと潤いのある生活環境 【環境グループ】

1 「街並み・住環境」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

富士山が見える

景観の良い場所がある

歩行・ジョギング・サイクリングの環境が良好である

【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

景観に関するPRが不十分である

駅周辺の景観や歩行環境が良くない

自動車交通環境・歩行者環境が不十分である

雨水関連施設の整備が不十分である





【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1)優れた自然・環境・歴史などの活用・PR **目玉の取組**

- ◆ 若い世代の市内での動きやさいたま市に対する興味を活性化するため、素晴らしい環境を若い世代にPRする
- ◆ 地域や環境に関心を持ち、ふるさとに誇りを持ち、さらに守ろうとする意識を高めるため、既存の環境資源、伝統資源、観光資源について、掘り起こしと広報活動をする
- ◆ 優れた自然環境を活かすため、その自然を利用して公園を作る
- ◆ 見沼や氷川神社等、自然・歴史等の資産を後世に残すため、環境整備の目的に絞った予算確保を図り、積極的な重点整備をする(税、利用料、募金など)



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(2) 自転車問題改善のための整備

- ◆ 歩行者環境を改善するため、駅前エリアについて共同配送等の仕組みを導入する
- ◆ 自転車と歩行者の環境をより良くするため、歩道の広さを確保した道路を整備する

(3) 都市化と緑化の共存

- ◆ 子どもが安心して遊べる街にするため、緑と共存する安全な都市づくりを進める
- ◆ 各地の開発行為や区画整理等で緑地の絶対面積が減少しているため、街路工事も含めて、緑地面積等の規模を大きくする
- ◆ 都市化が進んだ地域に緑を増やすため、花壇や植木等の販売などの対策を実施する



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(4) 駅の利便性向上

- ◆ JR武蔵野線武蔵浦和駅に改札口を増設するため、今の状況を把握し、JRと交渉し、補助金も出す
- ◆ 車椅子の人、ベビーカー、足腰の弱い人が駅を利用しやすくするため、野田線の利用客の多い駅にはエレベーターを設置する(岩槻駅など)

(5) 自転車問題解決のための指導の徹底

- ◆ 中高生に自転車交通の安全講習をする
- ◆ 自転車交通環境、歩行環境を改善するため、歩道での自転車マナー(一番はスピードを落とす)指導を徹底する
- ◆ 市内は平坦地であり、自転車の利便性が良く、活用されているため、今回の道路交通法の改正も考慮し、早急に、自転車通路の区分・確保と、自転車利用のモラルに関する教育・指導を強化をする



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(6) 多様な気象情報を活用したゲリラ雨対策

- ◆ ゲリラ雨からの被害を最小限度に防ぐため、気象庁の天気予報だけでなく、きめの細かい対策が必要

(7) 自転車問題と取り締まりの強化

- ◆ 歩行者と自転車の住み分けを徹底するため、歩行者優先道路について、さいたま市主体でPRする
- ◆ 身障者用道路などを確保するため、放置自転車の取締りを頻繁に実施する
- ◆ 交通環境を拡充するため、幹線道路と裏道を目的別にする



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(8)ウォーキング・ジョギング利用

- ◆ 歩行、ジョギング、サイクリングが良好なため、ルート及び環境のPRをし、イベント等をする
- ◆ 見沼用水沿いの歩行者環境整備のため、車の走行は制限し、ウォーキングやジョギングコースとしてPRする

(9)景観エリアの整備

- ◆ 景観を守り、向上させるため、地域によっては景観エリアを設ける

(10)都市交通のPR

- ◆ 都市計画に市民が興味を持つようにするため、説明会、意見交換会を実施する



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(11) 街灯などの整備

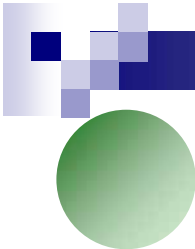
- ◆ 交通事故や犯罪を減らすため、街灯の充実など優先順位をつけて対策を実行する
- ◆ 自転車利用の環境を良くするため、駅の駐輪場の照明を均一になるように配慮する(端のほうが暗い)

(12) 住民意向を踏まえた環境整備

- ◆ 住環境を一層快適なものとするため、道路、河川等の整備を進める際には、住民の意向を反映させるようにする

(13) 専門家を活用したカラス等の対策

- ◆ カラス、犬、猫問題に対処するため、専門家の意見を参考にして早めに対処する



テーマ4 安らぎと潤いのある生活環境 【環境グループ】

2 「水と緑」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

荒川の環境が良い

氷川神社や公園が優れている

緑が優れている

【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

荒川の活用が不十分である

河川等の水質が悪化している

近隣の公園や緑が減少してきている





【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) 河川敷の活用 **目玉の取組**

- ◆ 河川敷、水辺に近づき難く活用されていないため、駐車場をも含めて、河川敷の遊歩道等の整備、拡大をする
- ◆ 河川敷を市民が広範囲に利用活用できるようにするため、一般駐車場等の設置、整備をする

(2) 河川の水質改善と多自然化

- ◆ 河川の汚染等を防止するため、河川の公園化を進める
- ◆ 河川等の水質がまだ悪いため、用水路と調整池を十分活用する
- ◆ 河川の工事の際には、自然環境を破壊しないように配慮する

(3) 上水道水質向上

- ◆ 水道水の味がまずい(カルキ臭が強い)ため、水質向上に努めてほしい



テーマ4 安らぎと潤いのある生活環境 【環境グループ】

3 「環境負荷軽減」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

ゴミの収集・処理が優れている

ゴミ・リサイクル施設が優れている

【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

ゴミ出しルールの説明や徹底が不十分である

不法投棄・落書きが見られる

犬・猫・カラスによる環境問題がある



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) 不法投棄の厳罰化、啓発 **目玉の取組**

- ◆ 不法投棄、落書き、タバコ投げ捨て等を防止するため、条例によって厳罰化する
- ◆ ゴミのポイ捨てをなくすため、罰則強化だけでなく、子どもたちへの環境教育とボランティアを増やす



さいたま市環境キャラクター
「さいちゃん」



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(2) 市から地域まで各層で主体的なゴミ出しのルール徹底


- ◆ ゴミ出しルール、ゴミ分別の徹底のため、焼却炉の種類、仕組みを広報で説明する
- ◆ ゴミ出しルールの説明が不十分なため、分別ルールを徹底する
- ◆ 環境にやさしい社会とするため、地産地消(エネルギー生産からゴミ処理まで)のポリシーを掲げ、一貫した対応を市民に根付くようにする
- ◆ ゴミ置き場を誰もが一目でわかるようにするため、ゴミ置き場の表示を明解なものにする
- ◆ 美しいまちづくりのため、ゴミの収集作業は市で強力な指導をする
- ◆ ゴミ出しルール、ゴミ分別の徹底のため、仕分けするもの、リサイクルするもの、を地域ごとに決定する



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) その他(個別)

- ◆ 高齢者の安全を確保するため、自治体が事務局となり、警察、郵便局、病院などの公共機関(含新聞配達)が、ネットワークの構築と、定期的に安否を確認する仕組みを作る
- ◆ すべての分野において、旧市の対策や取組みがバラバラのため、新さいたま市として統一する(各区のレベル)
- ◆ 放射線対策のため、給食に関しては、毎日ベクレルを発表する



これからのさいたま市を考える市民ワークショップ

(2)各グループからの「市への提言」

- テーマ1 高齢者や障害のある人など、誰もが健やかに安心して暮らせる都市を実現するために【福祉・健康グループ】
- テーマ2 子育てを応援し、豊かな人間性と健全な社会性を身につけた次世代を担う子どもが育つ都市を実現するために【子育て・教育グループ】
- テーマ3 産業の活力を高め、躍動する都市を実現するために【産業グループ】
- テーマ4 安らぎと潤いのある生活環境を実現するために【環境グループ】
- テーマ5 人や環境に配慮した質の高い都市基盤を形成するために【都市基盤グループ】
- テーマ6 安全に暮らせる都市を実現するために【安全グループ】

テーマ5 人や環境に配慮した質の高い都市基盤 を形成するために【都市基盤グループ】

【メンバーの皆さん】



テーマ5 人や環境に配慮した質の高い都市基盤 を形成するために【都市基盤グループ】

1 「道路・市街地の整備」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

道路・市街地の整備が良い

【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

道路整備が不十分である

駅周辺の整備が不十分である

交通渋滞が多い



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) 電線類の地中化 **目玉の取組**

都市の近代化や道路交通の安全を確保するため、電柱・電線を地中化する

(2) 駅前広場の改良

駅周辺のバリアフリー化を徹底する

駅前広場が利用しやすくなるよう、改良する

(3) 道路の渋滞緩和

幹線道路を4車線化する

マイカー以外のバス便や自転車のシェアリングを拡充する

(4) 土地の有効利用

鉄道博物館周辺の歩道を有効利用するため、大宮駅～博物館までの歩道に盆栽などを展示する

市民、民間、行政で限られた土地の有効利用を活発化する

(5) ソフト面での安全・安心対策の充実

ハード面の不十分な部分を補うため、ソフト面での対策を充実させる



—西口 浦和駅周辺鉄道高架化事業 東口—

テーマ5 人や環境に配慮した質の高い都市基盤 を形成するために【都市基盤グループ】

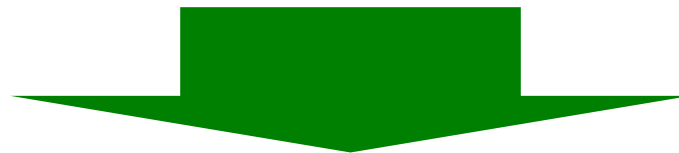
2 「公共交通・交通安全」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

他都市との交通アクセスが良い

【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

公共交通ネットワークが不十分である



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) 自転車による事故防止 目玉の取組

中高生をはじめ、利用される市民への年2～3回、マナー講習会を開催する
無灯火や歩道への乗り入れ、携帯電話で会話しながらの走行などに対する
取締りを強化する

(2) コミュニティバスの充実

市民生活の足の確保や東西の移動手段を増強する
ため、コミュニティバスの路線・本数を拡充する



(3) 帰宅困難者への対応

災害時の帰宅困難者への対応をプランとして策定する

(4) 自転車の利用促進

安全で快適な移動手段として、自転車道や通行区分をさらに整備する
マイカー以外のバス便や自転車のシェアリングを拡充する

(5) 踏切事故の防止

通行量など各踏切の実態を踏まえた事故防止対策を実施する

テーマ5 人や環境に配慮した質の高い都市基盤 を形成するために【都市基盤グループ】

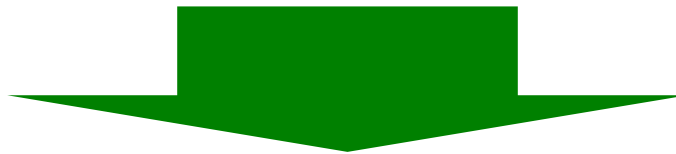
3 「高度情報化」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

防災無線が設置されている

【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

より効果的な情報化が推進されていない



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) 広報・広聴の充実 **目玉の取組**

行政の電子化がどの程度進んでいるのかを、広報誌やホームページなどで定期的に公開する

市の施策・事業に関する情報入手方法の拡充や、広報活動を活発化する
市の施策・事業に対する意見集約の機会をもっと増やす

(2) 高度情報化への対応の充実

だれでも利用できる高度情報化社会の実現に向け、各家庭や地域間の双方向ネットワークサービスの拡充及び普及を図る

高齢者に対し、インターネットやホームページの操作などに関する説明会を開催する

(3) 災害時の効果的な情報伝達

希望者に対し、家庭用の防災無線受信機を斡旋する

テーマ5 人や環境に配慮した質の高い都市基盤 を形成するために【都市基盤グループ】

4 「その他」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

公園が多い

街並みや景観が良い

【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

公園・緑地の維持管理や案内が不十分である

伝統的な環境資源が活用できてない

公共施設の活用が不十分である



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) まちの活性化 **目玉の取組**

まちの活性化や市民同士の親睦を図るため、
駅周辺で朝市を開催する



(2) 住民主体のまちづくり


住民自らの手で、市街地の整備や美化を進めるため、自治会などへ地区の整備や美化活動を依頼する



(3) 公共施設などの有効活用

公園・緑地への案内や宣伝を充実させる

昔からの街並みなど、伝統的な環境資源をまちづくりに活用する
盆栽美術館のより一層のPRと利用実態の把握



これからのさいたま市を考える市民ワークショップ

(2)各グループからの「市への提言」

- テーマ1 高齢者や障害のある人など、誰もが健やかに安心して暮らせる都市を実現するために【福祉・健康グループ】
- テーマ2 子育てを応援し、豊かな人間性と健全な社会性を身につけた次世代を担う子どもが育つ都市を実現するために【子育て・教育グループ】
- テーマ3 産業の活力を高め、躍動する都市を実現するために【産業グループ】
- テーマ4 安らぎと潤いのある生活環境を実現するために【環境グループ】
- テーマ5 人や環境に配慮した質の高い都市基盤を形成するために【都市基盤グループ】
- テーマ6 安全に暮らせる都市を実現するために【安全グループ】

テーマ6 安全に暮らせる都市を実現するために 【安全グループ】

【メンバーの皆さん】





テーマ6 安全に暮らせる都市を実現するために 【安全グループ】

1 「防災」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

自然災害が少ない

治水対策ができている

防災対策が充実している

震災時の対応が良かった

【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

帰宅難民対策に不安がある

各種避難対策に不安がある

有事の連絡体制が不十分である

各種被害予測に対して不安がある



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) 放射能対策の強化 **目玉の取組**

- ◆ 放射能汚染対応のため、早急に体制を整える

(2) 防災に関する情報発信・連携の強化

- ◆ 液状化都市からの移転者確保のため、防災意識の高さをアピールする
- ◆ 帰宅困難や地震時の対応策などを平時から知らせる
- ◆ 有事の防災対策とスピーディーな行動のため、IT関連部門の強化と、学校、企業、各団体、ロータリークラブ、ライオンズクラブ、JCに対し積極的に支援をする
- ◆ 地域の安全の現状を正しく理解するため、防犯・防災マップなどをインターネット上で公開する





【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(3) 市と民間企業で連携した防災対策

- ◆ 日頃より市内施設と市の対策本部との連携を強化する
- ◆ 市内の施設(例:デパートなど)と対策本部の密な連携を強化する
- ◆ 災害時の都内からの帰宅困難者に対応するため、鉄道会社やバス会社との協力により対策を立てる
- ◆ 各家庭に防災ベルの設置指導や防災グッズの斡旋をする

(4) 防災スピーカーの設置見直し

- ◆ 普段と緊急の時に分け、スピーカーの設置場所を工夫する

(5) 既存の各種防災関連計画の見直し

- ◆ 最近の災害状況から、一層の防災性向上のため、実情に応じて従来計画の見直しをする



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(6) 平時からの定期訓練の実施

- ◆ 市内在住者へのメールなど、災害時の連絡体制を確実にするため、定期的な訓練などを行う

(7) 有事における市の情報収集力強化

- ◆ 有事の際に市から学校等へ指示をするため、危険情報を逐一チェックするなど情報収集力を高める

(8) 治水に関する啓蒙教育

- ◆ 洪水対策強化のため、化学物質による水の汚染の知識を広める



テーマ6 安全に暮らせる都市を実現するために 【安全グループ】

2 「防犯」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

地域による防犯活動が充実している

治安・生活安全に安心感がある

自転車マナーが改善している

【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

自転車マナーが悪い

交番・警察官が不足している

街灯が少ない

生活安全対策機能が不足している



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) 教育を中心とした自転車安全対策の強化

目玉の取組

- ◆ 高校生の自転車の無灯火・逆走を減らすため、学校で安全走行教育をする
- ◆ 自転車通行帯の整備とあわせて、自転車利用者に対する教育を学校、自治会、企業などとの協力のもと実施する
- ◆ 自転車が歩道を走る時のスピードを落とす指導を徹底する
- ◆ 自転車の事故をなくすため、ルールが変わったことを周知徹底させる
- ◆ 歩道を自転車と共用するため、自転車走行線(帯)を設ける
- ◆ 自転車のマナーを守るため、各年代に周知を図れるようなイベントをする
- ◆ 自転車運転マナー、盗難、放置などに対応するため、自転車ナンバープレート制度を創設する





【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(2) 警察によるパトロール強化とその補完

- ◆ 車上あらしに対応するため、警察官のパトロール強化をする
- ◆ 大宮駅周辺など高密なところ(建物の多いところ)の安全を高めるため、警察の存在とパトロールをもっとアピールする
- ◆ 交番の無人化、パトロールの減少等を補うため、家庭訪問における防犯ベルの連携など、自己警備システムの普及啓発をする

(3) 子ども110番の校外学習実施

- ◆ 子ども110番の家を子どもに覚えさせるため、校外学習で取り上げるようにし、必須の校外学習とする

(4) 街灯設置の見直し

- ◆ 場所による防犯への取組みの格差を是正するため、自治会などを使い、街灯設置の見直しをする



テーマ6 安全に暮らせる都市を実現するために 【安全グループ】

3 「地域コミュニティ」

【強み(良いところ、伸ばしたいところ、好きなところ)】

地域コミュニティが良好である

【弱み(悪いところ、改善したいところ、気になるところ)】

地域コミュニティが不十分である





【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(1) 自治会機能の強化


- ◆ (市立の学校の) 学生を持たない住民の地域コミュニティを強化するため、各自治会の統一マニュアルなどをつくる
- ◆ 自治会組織の機能を強化し、連絡を共有する
- ◆ 地域コミュニティの衰退を抑制するため、自治会の子供会を復活する
- ◆ 高齢者の安全を確保するため、自治体や公共的な団体が、定期的に安否を確認する仕組みをつくる
- ◆ 生活110番的な機能をシルバー人材センターと協力して立ち上げる
- ◆ 自治会等が民主的に運営されるため、古い地元意識を捨て、新住民を快く受け入れる態勢づくりをする
- ◆ 警察部門(OBの活用)と各自治会が共同作業(連携プレー)をする
- ◆ 近所の防犯を高めるため、警察の「ご近所見回り」を増やし、住民の自治会活動も一緒にする



【強みを伸ばし、弱みの改善に向けた基本的取組】

(2) 地域による防災・防犯対策の実施

- ◆ 自治会の活発な活動を活かし、地域の犯罪を抑止するため、「我が町防犯隊」組織を広め、活動を強化する
- ◆ 地域の犯罪を無くすため、声かけ運動など地域のコミュニティの充実をする
- ◆ 互いに助け合う意識を高めるため、地域自警団や地域見回り隊の組織、地域連絡網の作成などを行う
- ◆ 自主防衛のため、各自治体で交代制のパトロールをする
- ◆ 消防自動車が行走不能な時のため、地域ごとに消火対策をする
- ◆ 隣近所の相互援助等、連携意識強化のため、隣近所の小ブロック単位で話し合い、意見交換の場の設置を構築する
- ◆ 火事を少なくするため、火の用心の見回りを多くする



これからのさいたま市を考える市民ワークショップ

(3)参加メンバーの“まちづくりへの
想い”・“実現したい姿”



参加メンバーの“まちづくりへの想い”・“実現したい姿”(1 / 3)

- 荒井さん “地球温暖化、医療・福祉、教育などに対して活力ある都市を期待する”
- 伊塚さん “公務員の方はもう少し民間人の立場で考えて物事を判断して頂きたい”
- 遠藤さん “幼児から高齢者まで、みんなが手と手を取り合って笑顔で暮らせるまちづくり”
- 大久保さん “一人一人が生き甲斐を持ち、心からさいたま市に住んでよかったと思える市にする”
- 太田さん “便利で快適な都市機能と故郷とよべる自然環境が共存するまちづくり”
- 大橋さん “人と環境を守り育て、幸せ一番のさいたま市を目指す”
- 奥村さん “全ての世代が手を取り合い より良い明日 より良い未来を追求し続ける姿”
- 加藤さん “次世代を担う子どもが、心豊かに育つ都市を”
- 河本さん “皆が行ってみたい、話してみたい、住んで生活してみたい、都市を実現する”



参加メンバーの“まちづくりへの想い”・“実現したい姿”（2 / 3）

- 金田さん “さいたま市、緑と、医療と教育の郷土を推進しよう”
- 窪田さん “安らぎに満ち、健全な暮らしを支える、伝統と現代が調和した、緑豊かなまち”
- 江さん “老若男女、みんなが笑顔で暮らす未来あるさいたまをみんなで創りましょう”
- 島村さん “人、市、民間事業者が絆を大切にし、支援し合い、発展し合う都市をつくる”
- 志村さん “自己啓発、相互協力により“心の豊かさ”が実感できる地域社会を実現する”
- 住家さん “誕生から旅立ちまで、全ての人が笑顔でいられるまちを実現する”
- 高橋さん “人づくりのさいたま市を目指し、市民自ら夢を実現していく都市を実現する”
- 竹中さん “市民一人ひとりが自ら考え行動し、手づくりで暖か味のある都市を実現する”
- 竹林さん “個性溢れる、緑溢れる、人の笑い声が絶えない活気ある街づくりを実現する”



参加メンバーの“まちづくりへの想い”・“実現したい姿”(3 / 3)

- 田所さん “誰もが安心して快適に暮らせる 魅力ある 1 の都市を実現する”
- 田中さん “首都圏にて代表する緑のオアシス・政令指定都市”
- 土井さん “人と人との繋がりを大切に、犯罪のない、安心して暮らせる街を実現する”
- 本間さん “絆を大事に、感謝の心で、力合わせ常に先取、改革、前進、活力ある都市具現化”
- 松元さん “生活環境に配慮し、安心して心豊かに人生を楽しみ、子育てができるまち”
- 森さん “おもいやりとやさしさのある、そして問題意識をたえずもった活気ある都市”
- 山田さん “さいたま市だけは、住民の生活を一番に考える、誠実な自治体であり続ける”
- 吉田さん “美しい町並みと自然の中で 思いやりの全市民が 進んだ文化や生活を享受する都市”
- 渡邊さん “市民全員でビジョンを共有し、豊かさと次世代へ渡す資産づくりを具現する！”





これからのさいたま市を考える市民ワークショップ
「市への提言」

平成23年11月

市民ワークショップ参加メンバー一同